

扶養事実届 (検認用)

所 属 所 名					組 合 員 氏 名				
所 属 所 コード					組 合 員 番 号				
任意継続									
9	9	Y	9	9					

◆ 提出の際は、様式の右上に電算用ゴム印を押印すること。

I	認 定 対 象 者	氏 名 (続柄)	()	生 年 月 日 昭和 平成 令和 年 月 日 (歳)	性 別	男 女
	居 住 状 況	同居・別居 (別居の場合は右欄Vも記入)				

II	扶 養 理 由	◆ 扶養の実態、扶養の理由を具体的に記入してください。 ◆ 通常の扶養義務者が他にいる場合には、その者が扶養できない理由を具体的に記入してください。(※)	
		※ 通常の扶養義務者とは、社会通念上、扶養第一義務を負うと考えられる者。又は、共同扶養における他の扶養義務者	
前 年 1 月 ~ 12 月 の 状 況	職 業 業 : 無 ・ 有 (具体的に記入) 収 入 の 有 無 : 無 ・ 有 (収入有の者は以下に内訳を記入してください。) 収 入 の 種 別	◆ 該当する項目すべてに○をしてください。 ↓ 収入等の種別 有無 「有」の場合の種別 金額 (年額)	
		収入等の種別 有無 「有」の場合の種別 金額 (年額)	

公立学校共済組合埼玉支部長 様	
扶養の事実について上記のとおり申告します。 なお、被扶養者としての要件を欠くこととなった場合には、速やかに申告します。	
令和 年 月 日	住 所 申請者 氏 名

III	組 合 員 と 同 居 す る 家 族	氏 名	続 柄	年 齢	職 業	公立学校共済組合員である場合には○ 組合員本人の被扶養者である場合には○	収入額 (年額)	組 合 員 番 号
		本人 (組合員)				○	円	
		配偶者 (有・無)					円	
							円	
							円	

IV	通常の扶養義務者	◆ 組合員本人以外に通常の扶養義務者がいる場合、その者について記入してください。 通常の扶養義務者についてⅢ、Ⅴに記入している場合は、記入不要です。						
	氏 名	続 柄	年 齢	職 業	公立学校共済組合員である場合には○ 組合員本人の被扶養者である場合には○	収入額 (年額)	摘 要	
	認定対象者との居住状況	同居・別居	別居の場合、送金額 (年額) を記入	円 (C)				

V	別 居 扶 養 に 関 す る 事 項	◆ 認定対象者に対する組合員及び他の送金者の送金額等				
		氏 名	続 柄	送 金 額 (年額)	送金方法 (○で囲んでください。)	送金の開始日
			本人 (組合員)	円 (B)	口座振り込み 現金書留 その他 ()	年 月 日
		組合員本人以外の送金者の状況 (有・無)				↓ 組合員本人については、送金の事実が確認できる書類 (※) の添付が必要です。 (令和6年1月~令和6年12月) ※送金の事実が確認できる書類とは、預金通帳の写し (原則被扶養者名義のもの)、現金書留の控え等です。
		氏 名	続 柄	送 金 額 (年額)	送金方法 (○で囲んでください。)	

事 務 局 処 理 欄						
認定対象者の収入 (A)	組合員の送金額 (B)	組合員以外の者の送金額 (Cの計)	生活費負担額 (D)	総収入額 (左の計)	総収入の1 / 3	認定の可否